

會報

つながり

第42号 (令和7年度)



「ようよう白く・・・滋賀の最高峰 暁の伊吹山」

滋賀県レイカディア大学同窓会

目 次

◇ 同窓会会長、レイカディア大学学長、滋賀県知事のお言葉	1
◇ わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025ボランティア活動	4
◇ びわ湖マラソン2025ボランティア活動	8
◇ 支部合同親善グラウンドゴルフ大会	9
◇ 令和7年同窓会定期総会	10
◇ 令和7年度 同窓会組織図・役員一覧	12
◇ 令和7年長寿慶祝者のご芳名	13
◇ レイカディア同窓会の日	14
◇ 地域活動事例発表会	16
◇ 各支部「この一年」	19
◇ 同窓会新会員の皆様	28
◇ 同窓会会員数・編集後記	表3
◇ 同窓会本部・支部ホームページの紹介	表4

滋賀県レイカディア大学同窓会の主な歩み

- 1978年 9月29日 滋賀県老人大学校開校 1年制80名でスタートする
- 1980年 9月22日 同窓会設立 「會報」創刊号発行される
- 1981年 近江八幡から大津厚生会館へ校舎移転
- 1982年 同窓会憲章制定
- 1988年 10月13日 「米原校」開設
- 1990年 3月26日 レイカディア大学振興財団設立
- 1993年 7月30日 大津校舎から長寿社会福祉センターへ(新設)
- 1993年 10月1日 「滋賀県レイカディア大学」に改称 校歌・校章制定
- 2003年 4月1日 レイカディア振興財団→滋賀県社会福祉協議会に統合
- 2009年 10月26日 県が休校宣言→知事と面談、休校撤回交渉続く
- 2010年 5月13日 休校撤回され継続決定→サポート隊創設、
運営経費節減、協働運営
- 2020年 1月1日 同窓会ホームページのトップの全面改修
- 2021年 12月17日 同窓会設立40周年記念式典開催

大学開校50周年が近づいて来ました

滋賀県レイカディア大学
同窓会会長 藤田順一

1978年7月14日に滋賀県老人大学として開校してから2028年に50年を迎えます。

同窓会は1989年に開校10周年事業として、米原校であった



写真「石碑表側」老人大学開校10周年記念
「石碑裏側」平成元年3月11日同窓会
(2025年9月12日に写す)

米原文化産業交流会館の中庭にクロガネモチを記念植樹しました。今では立派に大きく育っております。クロガネモチの花ことばに、「魅力」「明るい未来」等があり、縁起木として人気があります。



1998年の開校20周年記念事業としては、大学校旗を寄贈すると、同窓会旗を新調しています。校旗は今も入学式や卒業式の式典の際に掲揚しています。

来る2028年に開校50周年を迎えるにあたり、同窓会として次期の役員改選期をキッカケに、今までの開校記念事業を整理しながら、50周年記念事業に何が出来るか検討して行く時期にきました。

次に、2025年に開催された「国スポ・障スポ」についてですが、その運営ボランティアに同窓会9支部から積極的に参加を得て、国スポには参加者201名延べ275名で活動時間1493時間、障スポには参加者52名延べ87名で466時間の活動時間となりました。

12月3日には県庁国スポ・障スポ大会局を訪問し結果を報告しましたが、大会局からは異例の対応にてお礼の言葉を受けました事をここに報告いたします。

県庁文化スポーツ部スポーツ課よりは、ワールドマスターズゲーム2027KANSAI/JAPANの開催説明と、2026年春からはそのボランティア募集を開始されることもパンフレットにて説明を受けました。同窓会の取組みの機関決定はもう少し後になりますが、県庁からの要請には国スポ・障スポと同様に、積極的に応えて行く姿勢で臨みたいと思います。

今年は、新しい時代への準備をしっかりと整えるとともに、同窓会の活動が今以上に活発となりますように、皆様一人ひとりのお力添えを賜りたく存じます。

会報の発行にあたり、同窓会の今後ますますの発展と、会員皆様方のご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。



佐々木同窓会会長(写真中央)から稲葉稔校長(写真右)に校旗贈呈の様子〔同窓会会報16号〕

レイカディア大学50周年に向けて

滋賀県レイカディア大学
学長 市川 忠稔



レイカディア大学同窓会の皆様には、日頃から大学運営に多大なるお力添えを頂くとともに、それぞれの地域や様々な分野でご活躍されていることに深く敬意を表します。

特に、「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ2025」に、のべ300人を超える会員の皆さんが、ボランティアとして大会をお支え頂いたこと厚く感謝申し上げます。

また、学生募集に大変熱心に取り組んで頂き、第47期も、203名の学生をお迎えすることができ、重ねて感謝申し上げます。

さて、滋賀県社会福祉協議会は、12月の県議会において、令和8年度から5年間、長寿社会福祉センターの指定管理者として指定を受けました。引き続き、大学運営に携わせていただくこととなります。今後とも、皆様のご意見もお伺いしながら、より一層学生の期待に応える運営を目指してまいりたいと存じます。

次期指定管理期間中には、老人大学時代からということになりますが、大学も同窓会も50周年を迎えます。

レイカディア大学の功績は、在学中の学びとそこから繋がっていく仲間づくりや地域とのかかわりの中で、大半の方々が、卒業後も、地域社会の発展のために尽力されていることにあります。

人口減少社会といわれ、地域社会を支える担い手が不足する中で、卒業生をはじめとする多くの高齢者が、福祉や環境美化、学校支援など様々な活動に積極的に参画されていることで地域社会が成り立っているといっても過言ではないと思います。

人生を楽しみながら地域を豊かにする方々を輩出しているレイカディア大学の充実は、50年の節目を迎える今こそ時宜を得たものではないかと考えています。

物価高騰等により大学運営は大変厳しい状況にありますが、皆様のお支えを頂きながら、滋賀県当局にも精力的に働きかけ、ハード、ソフト両面からの充実に向けて新たな挑戦に踏み出していきたいと考えております。引き続きのご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

皆様の活動を、年を重ねてこそなれる人生をどう豊かに生きるか学べるロールモデルとして拝見しています。人生100年時代を生き抜く強さを持った皆さんがおられる地域こそが、湖の理想郷「レイカディア」ではないかと思う今日この頃です。

レイカディア讃歌の「ともに生きなん」かぎりなくの言葉のごとく、会員お一人お一人が健康と暮らしを大切にしながら、それぞれの地域で自分らしく活躍されるとともに、誰もが幸せと生きがいを感じられる世の中となることを祈念しております。

結びに、レイカディア大学同窓会の益々のご発展を祈念して、私からのメッセージいたします。

「未来へと幸せが続く滋賀」の実現を目指して

滋賀県知事 三日月 大造

滋賀県レイカディア大学同窓会会員の皆様におかれましては、日頃よりレイカディア大学の運営や在学生に対し多大なる御支援、御協力を頂き、誠にありがとうございます。また、地域に根ざしたさまざまな活動を通じて、豊かで活力ある地域づくりに御尽力いただいておりますことに、深く感謝申し上げます。



レイカディア大学は、近年定員を上回る応募が続いており、昨年の第47期生学生募集においても、多くの方々が入学されたと伺っております。これも同窓会員の皆様のお力があってのことと存じます。今後とも引き続き、御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

現在、全国の65歳以上人口が3,600万人を超え、滋賀県内の高齢化率も上昇の一途をたどっています。「人生100年時代」と言われる中で、いくつになっても多様な生き方を選択しながら生き生きと健康に暮らすという、新たなライフスタイルが求められています。

滋賀県では、「変わる滋賀 続く幸せ」を理念とし、新しい豊かさを感じながら、自分らしく生きることができる「未来へと幸せが続く滋賀」を目指して県民の皆様とともに取り組んでいるところです。そのためには、人と人が支え合い、世代を越えてつながる共生社会の実現が不可欠であり、皆様のような学び続けるお一人おひとりが、地域の担い手として、これからの社会を支えてくださることが何より大きな力になると考えております。

皆様が培ってこられた豊富な知識や経験、人とのつながり、地域社会の担い手としての責任感の本県の大切な財産です。県としましても誰もが居場所や生きがいを持ち、生涯を通じて自分らしく活躍できる社会、そして生涯学び続け、様々な分野で活躍し続けることができる社会を皆様とともにつくっていきましょう。

皆様におかれましては、これからも健康に十分に留意いただき、地域づくりやレイカディア大学の運営に対して、より一層の御支援、御協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、同窓会のますますの発展と、会員の皆様の御健勝、御多幸を祈念いたしまして、「つながり第42号」の発刊にあたっての御挨拶とさせていただきます。

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 2025 ボランティア活動

9月28日から順次開催された「国スポ・障スポ」は、滋賀県では「びわこ国体」以来44年ぶり二度目の開催となりました。レイカディア大学同窓会としては、早くから“ボランティア活動への参加と協力を積極的に進めて行こう”との方針もあって、各支部から延べ約360名超と大勢の方が参加され、大会の運営にご協力をいただきました。

大会終了後の12月3日には、同窓会藤田会長・諏訪副会長が代表して滋賀県庁を訪問され、ボランティア活動の参加報告をされました。県の大会局からは今回の協力に対し丁寧なお礼の言葉を受けられました。参加いただいた各支部の皆様のご協力に感謝申し上げます。

【滋賀県レイカディア大学同窓会ボランティア活動総括表】

(国スポ集計)

2025. 11. 17 集計

支部名	国スポ対象競技例	参加者 (延人数)	活動時間 (H)
大 津	高校野球・セーリング・サッカー・バスケ・体操・フェンシング等多種	46 (50)	291.0
草津・栗東	ゴルフ・水泳・水球・バレーボール バスケ・ソフトボール等	28 (33)	145.5
近江八幡	トライアスロン・バレーボール・ハンドボール	19 (27)	158.0
中 部	開会式・閉会式・ソフト・スポーツクライミング	26 (38)	221.0
高 島	軟式野球・ソフト・ウェイトリフティング	5 (10)	60.0
湖 東	開会式・閉会式 (含開会式リハーサル)	25 (49)	301.0
守山・野洲	卓球・軟式野球	32 (32)	173.5
甲賀・湖南	剣道・サッカー・野球・ゴルフ・ボッチャ	12 (26)	89.0
湖 北	開会式・閉会式・相撲柔道、ビーチバレー等	8 (10)	54.0
	国スポ計	201 (275)	1493 H

(障スポ集計)

支部名	障スポ対象競技例	参加者 (延人数)	活動時間 (H)
大 津	障害者バスケットボール、陸上競技 (彦根)	15 (17)	103.0
近江八幡	バレーボール、陸上競技 (彦根)	8 (20)	112.0
中 部	開会式・閉会式	6 (9)	53.5
湖 東	開会式・閉会式	23 (41)	197.5
	障スポ計	52 (87)	466 H

☆参考 応募多数で抽選が行われたことや、会場競技変更要請も受けました。

☆個人での登録など集計結果に多少の差異があるかも知れませんが、ご了承を願います。

～支部のボランティア活動より～

今大会には団体参加・個人参加を含めて同窓会の全支部から多くの方にボランティア活動に参加いただきました。ここでは各支部のボランティア活動の内容をご紹介しますが、「會報」の紙面の都合上、ダイジェスト版としてその内の一部のみ掲載しています。また、式典の様子や会場での写真につきましても、撮影等が許可された範囲のみ掲載しておりますので、ご了承ください。

【湖東支部】



開会式場の彦根HATOスタジアム受付



ボランティアの様子



湖東支部から参加の皆様

彦根市の平和堂 HATO スタジアムで国スポ・障スポの開会式及び閉会式が行われ、湖東支部からもボランティアとして多数参加しました。中でも印象的だったのは、昨年支部入会された44期卒の会員数名も今回のボランティア活動に参加されていたことでした。うち一人の44期卒会員からは、「支部からボランティア活動の斡旋があったので今回参加した。支部斡旋のおかげで国スポ・障スポという得難い体験をさせてもらった」との感想がありました。今大会が、支部単位での集団ボランティア活動の良き事例になったと思えました。

【中部支部】



国スポ・障スポの開会式場前



中部支部から参加の皆様方



同窓会竜王分会のメンバーの中には以前のびわ湖国体でボランティアに参加された方もおられ、今回は地元開催でもあり是非とも参加協力したいと同窓会竜王分会12名のうち9名の団体登録を竜王町に行い、併せて彦根で開催される国スポ・障スポの全体閉会式にも8名の登録を行いました。

竜王町での活動として、6月8日のリハーサル大会および10月3日～5日の本大会に参加し、おもてなし班、会場美化班に分かれて活動しました。4日、5日の両日は生憎の雨模様で活動に支障があるなかカップを着用して取り組み、全国からの選手、応援団の皆様を精一杯のおもてなしで迎えることができましたと思います。雨にも関わらず会場には多くの来場者が訪れ、選手たちの力のこもった挑戦に熱い応援と声がドラゴンハットに響き渡っていました。選手と観戦者が一体となった素晴らしい大会に感激しました。

【大津支部】

大津支部では今回の国スポに14競技50名、障スポに（リハーサル含め）87名のエントリーがあり、実績は国スポ46名、障スポ17名の参加となりました。



ボランティア活動の様子

大津支部はびわ湖マラソンなどのスポーツボランティアに日頃から参加希望者も多く、滋賀県、大津市の担当者との連携を大事にしながら無事にボランティア活動を務め、実行委員会の三日月会長からお礼の書面を頂きました。



国スポの開会式の様子

【守山・野洲支部】

9月29日（月）と30日（火）に野洲総合体育館で卓球競技のボランティアに参加しました。会場係は会場の見回り、観客人数の調査、観客の問い合わせの対応などを、環境美化係はゴミ箱やトイレの案内、選手への飲み物の提供などをしました。



守山・野洲支部から参加の皆様



卓球競技会場の野洲総合体育館

10月4日（土）と5日（日）両日とも悪天候の中、守山市民球場で軟式野球が行われました。ボランティア活動は球場内・球場周辺のゴミ拾い、ゴミ捨て場でのごみ分別の指導などでした。4日は8名、5日は9名が8:00から14:30まで参加しました。感想は、さすが国体！一般の草野球とはレベルが大違いでした。合羽を着ながらのボランティア、大変お疲れ様でした。

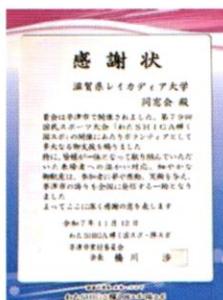


軟式野球のボランティアの方々

【草津・栗東支部】



草津・栗東支部から参加の皆様



草津市からの感謝状

レイカディア大学同窓会草津・栗東支部では滋賀県で44年ぶりに開催される国スポ・障スポに支部会則の目的の一つである「地域をよくする活動」にのっとり、何かお役に立てる事はないかと検討し草津市、栗東市での国スポ・障スポボランティア参加を検討しました。

草津市では国スポに1,000名も募集されており令和6年2月に草津市のスポーツ推進課を訪問し、打ち合わせを重ね支部理事会でも報告してまいりましたが、本大会に向けて支部会員に募ったところ

32名のエントリーをいただきました。草津市主催のボランティア説明会、決起大会に参加いただき本番である今年9月9日開催の水球競技から10月5日開催の軟式野球まで7競技、26の係でボランティア活動を行っていただきました。

参加者個々では実際のボランティア活動は大半の方が半日程度での活動でしたが、知らない方と協働での活動も楽しく行うことができました。ご参加いただいた支部会員の皆様には厚く御礼申し上げます。

【高島支部】

高島支部は9月30日・10月1日に成年女子ソフトボール競技（今津総合運動公園）、10月4日銃剣道（新旭体育館）、10月6日ウエイトリフティング（安曇川高校）の各会場へ弁当・美化として参加しました。今回の国スポへの参加は5名でした。



高島支部から参加の皆様

【甲賀・湖南支部】

滋賀県代表チームとして男女とも出場の機会を頂きました。数年間は近畿大会参加までで国体には行けませんでした。今回は開催県でもあり2チームとも参加することができました。

大学や東レアローズの皆様などいろんな方々の協力を得て、5月のリハーサル大会では選手宣誓もできたこと、本番の開会式（バレーボール会場・知）では代表が男女ともにその成果を出してくれてよかったです。

湖南省の国スポ・障スポ開催の実行委員もかねており、バレーボール（知）の総責任者でもあり大変でしたが、選手達にパワーをもらい、数年間続けることができました。

総合型スポーツクラブを立ち上げ約18年になりますが、今回の国スポでは特に関係者の皆様と壮行にも参加させていただいたこと、また、HATO スタジアムでの閉会式にも参加させていただき、選手たちの生き生きとした姿を見られ良き体験となりました。

そしてまた、その様子を湖南省の広報誌にも掲載していただきました。

感謝・感謝・感謝です！ 「この子らを世の光に」 糸賀一雄氏の残した言葉です。



湖南省からのお礼状



国スポ剣道・障スポバレーボール競技場



ボッチャ競技の案内板

【近江八幡支部】

「わた SHIGA 輝く障スポ」のボランティアに参加してバレーボール競技の身体（聴覚）障害の部は、近江八幡市立運動公園体育館であり、競技前日の10月24日は11都道府県の全14チームの練習会が行われました。この日に私はボランティアに参加しました。

私は「環境美化係」で、県職員の方と二人で会場（屋内屋外）を見回って、ゴミを掃き取ったり落とし物を拾ったり、トイレの掃除をしたりしました。必要な用具類は県職員さんが全部準備してくださっていたのでとてもしやすく、感謝でした。2時間ごとに3回

しましたが、この日は選手と関係者だけだったので人が少なかったためでしょうか、割合楽にできました。試合のある日は大変だろうと思いつつ・・・

たくさんの聴覚障害をもった選手の方々を見ましたが、みなさんが笑顔で大きく動作をしながら意思疎通をしておられる姿はとても素晴らしいと思いました。また、バレーボールを一生懸命されている姿からは障害があることが全然感じられないのにも感動しました。

各チームに2、3名のボランティアさんがついておられて、笑顔で通訳やお世話をされていました。「びわこリハビリテーション専門職大学」の学生さんとのことで、またとない実習の機会を得て頑張っておられる姿に、これからの活躍を思い、心で拍手を送りました。

身体は少し疲れましたが、心はほのぼのと元気になって帰ってきました。



近江八幡支部から参加の皆様

<大会を終えて>

今回「国スポ」では、開催県の滋賀県が男女総合優勝、女子総合優勝と華々しい成績で幕を閉じました。レイカディア大学同窓会のボランティアの皆様のご支援に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

びわ湖マラソン2025 ボランティア活動

びわ湖マラソンは、国内外から7,000人を超えるランナーが参加し、ボランティアや大会運営スタッフを含めると総勢10,000人を超える規模のマラソン大会で、びわ湖岸を走るフラットなコースが人気です。

今大会では、レイカディア大学同窓会の各支部や、健康づくり学科などから多くの皆さまにボランティアとして参加いただき、ありがとうございました。
[びわ湖マラソン大会実行委員会事務局]



【申込者数】

・レイカディア大学同窓会大津支部	スタート会場周辺での誘導	23名
同 上	コース整理	20名
・草津・栗東支部	フィニッシュ会場でのランナーサービス	23名
・守山・野洲支部	コース整理	17名
・レイカディア大学健康づくり学科43期	給水所	11名
・レイカディア大学園芸学科45期	給水所	10名

びわ湖マラソン・ボランティアに参加して ～守山・野洲支部

「びわこマラソン2025」にコース整理ボランティアとして守山・野洲支部から17名が参加しました。好天に恵まれて、コースのセンターポールの配置や片付け、歩行者誘導など、午前8時30分～午後2時頃まで、SGグループ保養所、佐川美術館付近の33km地点から35km地点付近を担当しました。我が守山・野洲支部は、今年は第65ブロックと第66ブロックの2ブロックに分かれて活動しました。今年でこのボランティアも3年目になりました。来年も、県からの要請があれば、参加したいと思います。

「びわこマラソン2025」
にコース整理ボランティア



守山・野洲支部の皆様

びわ湖マラソン・ボランティアに参加して ～草津・栗東支部



フィニッシャータオル掛け

「びわ湖マラソン2025」に当支部25名のメンバーがボランティア参加し、ゴールしたランナーの皆さんの肩にタオルをかける「フィニッシャータオル活動」を昨年に引き続き担当しました。

当日はよく晴れて絶好のマラソン日和のなか、7,200名を超えるランナーたちが途中の給水ポイントで近江牛ローストビーフや名物グルメ「サラダパン」などの滋賀のご当地メニューを楽しみながら、思い思いのペースで湖岸を駆け抜けました。

ゴールしたランナーにメンバー丸となってサービスを行い、ランナーの皆さまの「ありがとう」という温かな言葉に疲れも吹き飛んだようです。



草津・栗東支部の皆様

レイカディア大学同窓会の親善の輪がひろがります ♪♪

北部 4支部親善グラウンドゴルフ大会 10月31日(金)

毎年恒例の「4支部グラウンドゴルフ大会」が10月31日に開催されました。開催地は湖北・湖東・中部・近江八幡の各支部持ち回りで、令和7年度は近江八幡支部が当番で「日野川グラウンドゴルフ場」での開催となりました。

事前の天気予報では、当日は雨模様とのことで危惧しましたが、お陰様でプレー中は持ちこたえてくれ、楽しい時間を過ごすことが出来ました。久しぶりに会われた方や同期の方との会話も弾み、より一層親睦が深められた大会になりました。尚、参加者は役員を含めて88名でした。



近江八幡支部長 荻原正博



===北部地区の支部から参加の皆様方===

南部 5支部合同グラウンドゴルフ大会 11月12日(水)

2025年11月12日に、大津支部主催で、帰帆島ゴルフコースにて12:30より南部5支部合同のグラウンドゴルフ大会が開催されました。大津支部20名、草津・栗東支部18名、甲賀・湖南支部8名、守山・野洲支部3名、高島支部2名の合計51名が参加されました。(実競技者は50名)参加者数は、昨年とほぼ同数でした。



南部地区参加の皆様方

今年は天候にも恵まれ、参加者全員が、和気あいあいの中、闘争心を内に秘めての競技となりました。スタート直後からのナイスパー、OBだの声もちらほら。楽しい時間を過ごせました。今後、南部支部合同グラウンドゴルフ大会は、慣例行事となりそうです。

大津支部 健康部会長 久保和己

滋賀県レイカディア大学同窓会 令和7年度 本部定期総会

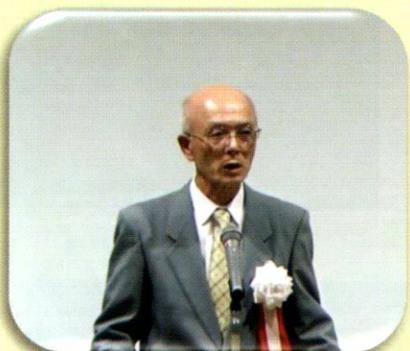
開催日時：令和7年5月21日（水）13：30～

開催場所：県立長寿社会福祉センター レイカディア大学草津キャンパス 大教室

出席者数：100名



同窓会会長の挨拶



会長 藤田順一氏

来賓のご挨拶

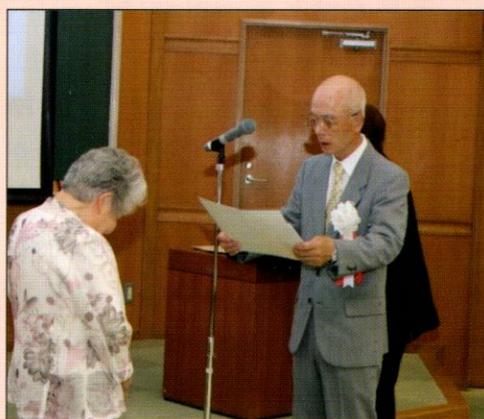


県医療福祉推進課
課長 石田直人氏



レイカディア大学
学長 市川忠稔氏

長寿慶祝



令和7年の長寿慶祝者は、白寿2名（昭和2年生まれ）、米寿28名（昭和13年生まれ）の方々でした。本部総会に出席された目方智子様、大野田眞様、鈴木勲様に代表として祝詞と記念品をお渡しいたしました。慶祝者の皆様の今後益々のご健勝を心よりご祈念申し上げます。

第一部

滋賀県レイカディア大学同窓会 令和7年度 定期 総 会

- 第1号議案 令和6年度事業報告
- 第2号議案 令和6年度収支決算報告及び監査報告
- 第3号議案 令和7年度事業計画（案）
- 第4号議案 令和7年度収支予算案



議長 布施太一郎氏



質疑応答の様子



レイカディア大学同窓会・本部役員

令和7年度の総会は、中部支部の布施太一郎氏が議長に選出され、第1号議案から第4号議案まで審議を行い、全ての議案が承認され採択されました。詳しくは、レイカディア大学同窓会のホームページに掲載の「総会議事録」をご覧ください。

第二部

記念講演「軽度認知障害の予防」

～人生100年時代を乗り切るヒント～

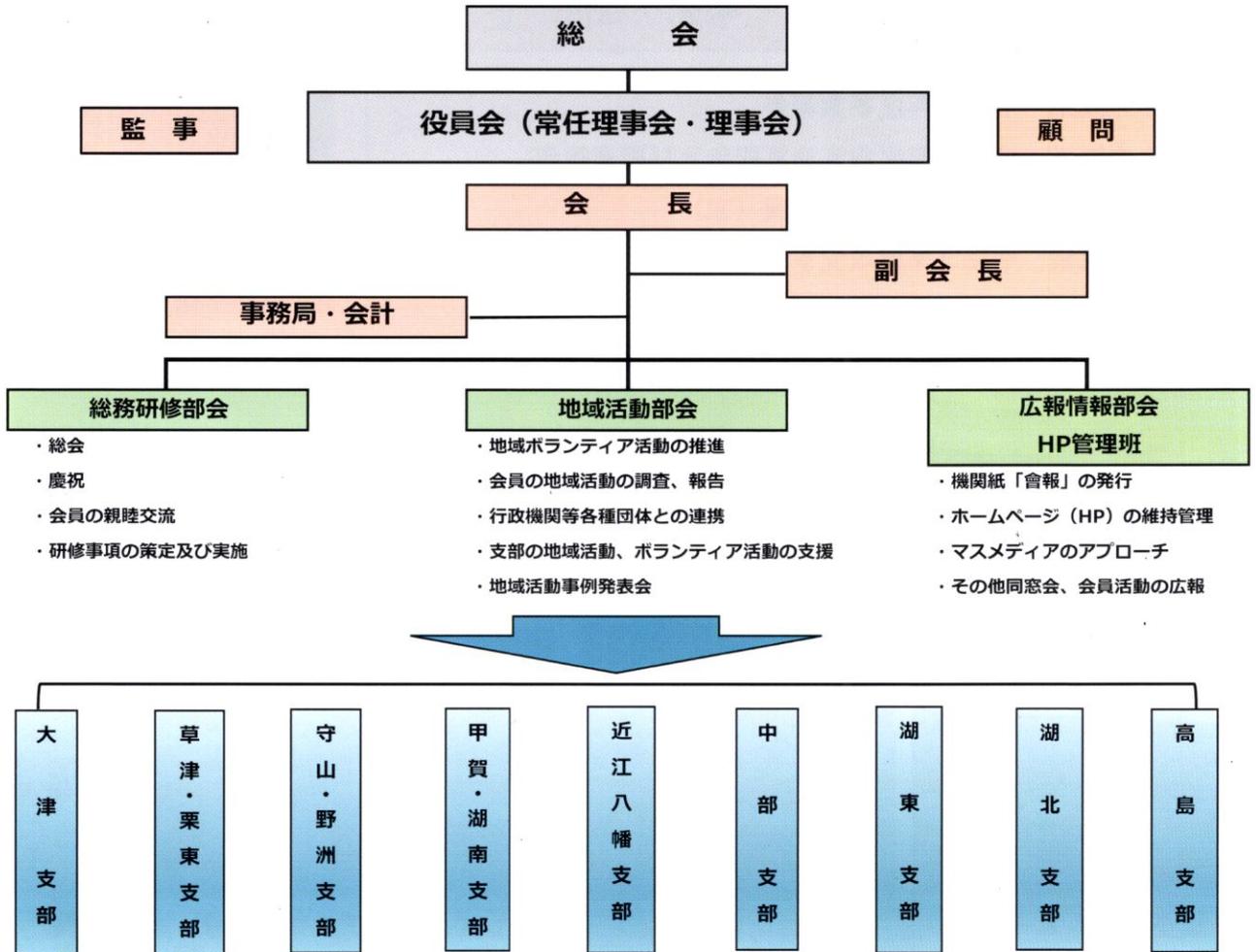


理学療法士 並河 孝氏

高齢化社会を迎えて、認知症は他人事ではなく身近なものになってきました。講演では、「軽度認知症（MCI）の段階において低予防のための生活習慣を実践することの大切さを詳しくお話いただきました。特に、睡眠と運動については理学療法士としての助言でもあり、非常にためになる講演でした。



令和7年度 滋賀県レイカディア大学同窓会 組織図



令和7年度 滋賀県レイカディア大学同窓会 役職者

【同窓会本部】

会 長	藤田 順一
大津支部 / 37期 園芸	

令和7年5月現在

副 会 長	小島 治	副 会 長	諏訪 俊雄	事 務 局 長	小石 秀司	会 計	荻原 正博
守山・野洲支部 / 34期 地域文化		湖東支部 / 37期 北近江文化		草津・栗東支部 / 39期 地域文化		近江八幡支部 / 32期 陶芸	

地域活動部会長	堀井 宏	総務研修部会長	一色 実	広報情報部会長	遠藤 博	HP管理班長	野川 篤美
守山・野洲支部 / 35期 健康づくり		大津支部 / 39期 びわ湖環境		湖北支部 / 40期 北近江文化		守山・野洲支部 / 36期 地域文化	

顧 問	堀江 勇夫	監 事	濱口 勝司	監 事	須藤 豊	事 務 局 員	木村 萩女
中部支部 / 30期 地域文化		近江八幡支部 / 32期 地域文化		中部支部 / 40期 健康づくり		近江八幡支部 / 37期 健康づくり	

【同窓会支部長（常任理事）】

支 部 名	氏 名	卒期・学科	本部担当業務	支 部 名	氏 名	卒期・学科	本部担当業務
大 津	一色 実	39期びわこ環境	総務研修部会長	中 部	布施 太郎	38期 園 芸	総 務 研 修
草津・栗東	小石 秀司	39期地域文化	事 務 局 長	湖 東	廣田 由行	37期 園 芸	総 務 研 修
守山・野洲	堀井 宏	35期健康づくり	地域活動部会長	湖 北	馬場 壽夫	40期北近江文化	地 域 活 動
甲賀・湖南	渡辺 新治	39期 陶 芸	総 務 研 修	高 島	西澤 幸夫	38期 園 芸	総 務 研 修
近江八幡	荻原 正博	32期 陶 芸	会 計				

令和7年 長寿慶祝者 ご芳名一覧表(白寿・米寿)

白寿:昭和2年生まれ 2名 米寿:昭和13年生まれ 28名

所属支部	受章者氏名	卒校	卒期	学科	住所
(白寿)	2名				
大津	藤井 周三郎	草津	25	文芸	大津市
湖東	森野 久章	米原	17	園芸	愛荘町
(米寿)	28名				
大津	岡田 富士男	草津	29	文芸	大津市
大津	相田 隆義	草津	22	生活科学	大津市
大津	椿井 文子	草津	25	生活科学	大津市
大津	目片 智子	草津	26	園芸	大津市
大津	井村 雅胤	草津	22	園芸	大津市
草津・栗東	今井 洋	草津	23	園芸	草津市
草津・栗東	高田 藤吉	草津	28	園芸	栗東市
草津・栗東	中嶋 理文	草津	24	スポレク	栗東市
草津・栗東	小林 正達	草津	32	園芸	草津市
甲賀・湖南	村上 幸一	草津	23	スポレク	湖南市
甲賀・湖南	鵜飼 力男	草津	21	生活科学	甲賀市
甲賀・湖南	鈴木 勲	草津	21	スポレク	甲賀市
甲賀・湖南	山中 孝子	草津	22	生活科学	甲賀市
近江八幡	城下 耕一	米原	23	文芸	近江八幡市
近江八幡	中村 彦兵衛	米原	27	文芸	近江八幡市
近江八幡	川瀬 治彦	米原	31	スポレク	近江八幡市
近江八幡	澤田 ゆり子	米原	24	スポレク	近江八幡市
近江八幡	糠塚 弘	米原	24	スポレク	近江八幡市
近江八幡	大野田 眞	草津	27	生活科学	近江八幡市
中部	伊勢 昌代	米原	29	生活科学	東近江市
中部	山本 温子	米原	26	スポレク	竜王町
湖東	竹内 和美	米原	37	北近江	彦根市
湖東	成宮 栄一	米原	22	園芸	豊郷町
湖東	森野 美代子	米原	32	生活	愛荘町
湖東	金子 美智子	草津	34	陶芸	愛荘町
湖北	樋口 由起子	米原	23	スポレク	長浜市
湖北	坪井 幸	米原	26	文芸	長浜市
湖北	豊田 淑美	米原	26	スポレク	米原市

「レイカディア同窓会の日」 地域活動部会活動

令和4年度（2022年度）から同窓会として9支部が一斉にびわ湖畔や河川畔を清掃する活動を実施することとし、令和5年度（2023年度）からは同窓会の創立記念日の9月22日を「レイカディア同窓会の日」として名称を決め、実施する事にしました。

令和7年度の活動状況は、各支部の報告を纏めますと総数243名の方の参加があり、全支部が安全に作業を終えることができました。ありがとうございました。



■ 大津支部 9月22日（月）

清掃場所：真野浜水泳場及びその周辺

快晴で気温24度、少し風が強かったが、涼しい中で作業が出来、26名と多くの方に参加して頂いたので短時間で大変きれいになりました。本当にありがとうございました。



■ 守山・野洲支部 9月22日（月）

清掃場所：野洲のあやめ浜

今年は、風向きのせいで流れ着くごみが少ないとのことで、昨年より少ないごみの回収量となりました。また、45期生、46期生を含め38名の方に参加いただきました。



■ 湖東支部 9月22日（月）

清掃場所：新海浜

今年は台風らしい台風が来ていないため、浜は思ったよりきれいで、作業もスムーズに進みました。総勢31名の参加。浜風が心地よく吹く中、無事作業を完了することができました。



■ 湖北支部 9月22日（月）

清掃場所：道の駅「近江母の郷」湖岸

快適な秋晴れのもと湖北支部は24名の参加者があり、黄色いビブスを身に着けての作業でした。国スポが行われていることもあり、例年より湖岸清掃が多く実施されたことで、ゴミの量が例年より少し少なかった気がしました。

■ 高島支部 9月22日(月)

清掃場所：萩の浜湖岸沿い

レイカディア同窓会の日の実施は令和7年9月22日、8時30分から約1時間、萩の浜湖岸沿いのゴミ拾いを実施しました。参加者は13名でした。



■ 近江八幡支部 9月24日(水)

清掃場所：運動公園～水茎の里の湖岸道路沿い

9時からの開会式と作業説明のあと、2つのグループに分かれて、運動公園から白鳥川河口までと、水茎の里から白鳥川河口までの湖岸道路沿い、合わせて約2.7kmのゴミを回収しました。終了は11時。参加者は33名でした。



■ 甲賀・湖南支部 10月16日(木)

清掃場所：湖南市親水公園及び河川敷

橋の下なのでゴミが多いかなと思いながら始めましたが、思ったよりも多くのゴミがあり、分別も大変でした。皆様、お疲れ様でした。



■ 草津・栗東支部 10月29日(水)

清掃場所：帰帆島対面湖岸の清掃

当日は晴天に恵まれ、41名の参加（新会員の参加7名）でした。放置されたゴミが琵琶湖に流れ込んできており、放置ゴミをなくすことが大切であることを湖岸でのゴミ拾いを通じて実感できます。



■ 中部支部 10月30日(木)

清掃場所：伊庭内湖・能登川水車ランド周辺

気持ちの良い秋晴れのもと、支部各地から41名の有志が集まり清掃しました。ゴミの量は合計18.2kg、清々しい気持ちになりました。



第17回地域活動事例発表会

令和7年11月19日（水）、第17回地域活動事例発表会がレイカディア大学草津キャンパス大教室で開催されました。会長挨拶、来賓紹介と挨拶後に、9支部各代表の体験発表がありました。延べ参加者は154名と多くの方に参加いただきました。

発表プログラムと支部ごとの参加者

敬称略

NO	支部	発表テーマ	発表者	参加数
1	草津・栗東	私のガーデニングライフ & ボランティア	35 期園芸 藪 健治	30
2	甲賀・湖南	「みなくち」の観光ガイド	39 期陶芸 渡辺新治	6
3	湖 東	旅の思い出アルバムは ボランティアガイドから	35 期北近江文化 宮 下 哲	9
4	湖 北	発酵食品に魅せられて	40 期園芸 小川典久	10
5	中 部	環境ボランティアとして できること	33 期生活科学 中野他家子	10
6	高 島	伊吹山保全と花のガイド活動 に関わって	40 期園芸 湯浅清明	6
7	近江八幡	「みどりの病院ボランティア」 の活動	34 期地域文化 入江吉幸	14
8	守山・野洲	「レイカ野洲」の活動について	44 期園芸B 佐川文明	19
9	大 津	地域社会への貢献 ～18年の歩みとこれから～	42 期園芸 堀 保夫	32
		計	在学生・その他含→	154

【開会挨拶】

冒頭、藤田同窓会会長からは、地域活動事例発表会を同窓会本部の主要な事業活動として位置づけており、「各支部の取り組み事例が社会貢献に生きています。それぞれの取り組みを参考にして今後も益々それぞれの地域で活かしてほしい」とのお言葉がありました。



【来賓挨拶】

滋賀県レイカディア大学 学長 市川 忠稔 氏

滋賀県社会福祉協議会レイカディア振興課 課長 川嶋 二郎 氏

【発表の内容】

発表1 私のガーデニングライフ&ボランティア 草津・栗東支部 35期園芸 藪 健治

サラリーマン時代、庭のない暮らしを強いられていたことより、退職後は庭のあるガーデニングライフを夢見ていました。縁あり草津市に土地を得て、庭作りを行い、同時に草津市が進めていたガーデンシティ草津を促進するためのワークショップに参加、市内の花壇整備ボランティアを開始、シルバー人材センターの植木班への入会、レイカディア大学OB会との出会い、その後のボランティア活動を紹介します。



発表2 「みなくち」の観光ガイド 甲賀・湖南支部 39期陶芸 渡辺 新治

「終の住処」となる「水口」の歴史文化等を学ぶ目的で入会をした水口観光ボランティアガイド部会(今年から甲賀市観光ボランティアガイド会)で活動しています。水口は水口城・水口岡山城の二つの城の城下町として、また東海道五十三次の五十番目の宿場町として繁栄してきましたので史跡や文化財が豊富です。こうした歴史文化の魅力を観光客の皆様や地域の皆様と触れ合い理解を深めています。水口のみどころ紹介とガイド活動について紹介します。



発表3 旅の思い出アルバムはボランティアガイドから 湖東支部 35期北近江文化 宮下 哲

彦根観光ボランティアガイド協会の会員で観光ガイド活動を行っています。観光の案内を実施するときお客さんに何を説明すればよいか、毎回説明内容が同じではないことから、お客様の旅の思い出になることは何かを考えながらガイドを実施しています。最近は動画制作にかかわる機会があり、映像としての観光スポットの紹介の難しさから、案内コースのポイントをどのように設定するか悩むところです。いろいろな視点からの観光案内の活動状況を報告します。



発表4 発酵食品に魅せられて 湖北支部 40期園芸 小川 典久

営農組合で米作りに励む中、滋賀県に受け継がれてきた発酵食品の製造に取り組んでいます。その一つは「鮎ずし」で独自の漬け方と効率性の高い保存方法をシステム化した結果、参加する地域の仲間も増え発酵文化の伝承に関わっている喜びを感じています。二つ目は酒造りです。自分で酒米を育て酒蔵と交渉し醸造して頂いています。仕込みには仲間も泊まり込みで参加します。銘柄は米原ゆかりの『息長(オキナガ)』と銘々しました。



発表5 環境ボランティアとしてできること 中部支部 33期生活科学 中野 他家子

レイカディア大学を卒業後、先輩からの誘いを受けて何も知識がないまま、滋賀県地球温暖化防止活動推進員に登録。その後、先輩方や仲間たちの助けを借りて、各地で環境ボランティアとして出前講座や啓発活動をさせて貰っています。私が何より大切にしているのは、「人と人とのつながり」ということです。これからも「人と人とのつながり」を大切にしながら、このボランティア活動を続けていけたらと思っています。



発表6 伊吹山保全と花のガイド活動に関わって

高島支部 40期園芸 湯浅 清明

滋賀県最高峰標高 1,377m の伊吹山は、日本百名山にも選ばれ、山頂付近だけでも約 400 種の植物が育成する花の百名山でもあります。山歩きや高山植物に興味を持っていた私は、この山で夏山頂に咲き乱れる花々を登山者へガイドすることをメイン活動とする「伊吹山もりびとの会」に入会し、以来 15 年余にわたって伊吹山の魅力を紹介する活動に関わってきました。最近では登山道や植生保全の活動にも参加しています。その概要を発表します。



発表7 「みどりの病院ボランティア」の活動

近江八幡支部 34期地域文化 入江 吉幸

私たちは「みどりの病院ボランティア」といい、近江八幡医療センターの3階にある4つの庭園(春・夏・秋・冬)の維持・管理活動をしています。19名が参加し、月1回第2土曜日 13:30 から約2時間、庭園を順番に巡りながら立ち木の剪定、除草や芝生の刈込などを行います。

毎回集合写真を撮り、「活動の記録」として残し、思い出作りをしています。来院される方々に花や緑、風景などの癒しを提供できるように頑張っています。



発表8 「レイカ野洲」の活動について

守山・野洲支部 44期園芸B 佐川 文明

レイカディア大学在学生在が2008年に立ち上げました。その後は毎年在学生在がリーダーとして受け継ぎ、同窓会のメンバーと共に活動を継続し、地域貢献活動を通じて親睦を深めるためのボランティア団体として、毎月第2土曜日の9時に活動を開始しています。場所は、野洲市図書館の庭園整備。前庭の花壇、樹木の間伐・剪定、ピオトープの整備を行い、当日の参加者の中から4名身体障害者施設「びわこ学園」に行き、車椅子の点検整備も受け持っています。活動終了後には図書館会議室にて、その日の活動報告や今後の取り組み等を検討しています。



発表9 地域社会への貢献 ～18年の歩みとこれから～

大津支部 42期園芸 堀 保夫

同窓会活動の3本柱、「地域社会への貢献」について、大津支部40周年を機会に、これまでの歩みを振り返ります。

2007年の大津祭りボランティア、2012年の小学校応援活動(校庭美化から図書・縫製授業支援)から広がり、今では30校を超える小学校・幼稚園で活動し、子供たちの感謝の手紙にシニアのやりがいがあります。一方で、平均年齢75歳は体力の限界、これからの活動への課題と対応を考える時期に来ています。皆さんの助言を待っています。



【体験発表を聞き終えて】

この事例発表会も第17回と積み重ね、レイカディア大学同窓会会員や在在学生にとってよき道標であり、よきお手本になっていると感じます。レイカディア大学同窓会のホームページでは、今回の発表分及び過去の分の掲載がされていますので、是非ともご覧ください。

大津支部のこの一年

期間 2025 年 1 月～12 月

■びわこマラソン沿道警備



■各小学校での校庭美化・裁縫支援



■小学校の卒業式・入学式に花鉢プレゼント活動



■アルプラザでの作品展開催



■大津っ子まつりでの手品など



■大津祭り巡行警護



■地域M修学院離宮見学



■アルプラザでの紙芝居



■平和堂での学生募集



■レイカデアの日・湖畔美化



■国スポ 障スポ応援



■地域Mモックルク競技風景

草津・栗東支部の一年



▲1/24 地域活動体験学習説明会



▲3/9 びわ湖マラソン



▲4/3 春のハイキング



▲4/14 長浜曳山まつり



▲4/23 草津・栗東支部総会



▲4/27 宿場祭り



▲6/28 陶芸教室



▲7/10 スローイングピンゴ大会



▲8/21 部会別ボウリング大会



▲10/3 新会員説明会・懇親会



▲10/24~26 作品展・活動展



▲10/29 びわ湖岸清掃



▲11/14 歴史探訪「醍醐寺」



▲11/27 ダイハツIFA工場見学

2025年も草津栗東支部は、この写真以外にも会員との繋がりを基本に多くのボランティア活動やスポーツ・文化のイベントを企画・運営し、会員の皆さんと楽しく過ごすことができました。

参加いただきました皆さんありがとうございました。

守山・野洲支部のこの一年

令和7年1月～12月 会員133名（守山83名、野洲50名）

びわこマラソン 佐川グループ保養所付近

3月9日(日)コース整理ボランティア 17名が参加



第21回歩こう会

3月14日(金)23名が参加。“新名神高速道路
工事”と瀬田川洗堰（琵琶湖河川）見学



守山市立図書館環境美化活動



4月4日(金)9時～10時 20名が参加

6月6日(金)9時～10時 21名が参加

第42回グラウンドゴルフコンペ 守山市川田グラウンド・ゴルフ場

春季：5月22日(木) 30名が参加

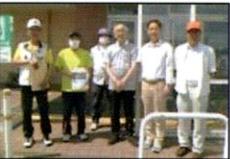


秋季：10月16日(木)29名が参加



47期学生募集チラシの配布

6月7日(土)守山7名と野洲8名で配布
アルプラザ野洲 アルプラザ守山



第27回作品展 守山市立図書館 展示ギャラリー

2025年6月26日(木)～6月29日(日)の4日間
大津絵・押し花・絵画・写真・盆栽・陶芸等々多岐
にわたる作品を展示 総来場総数は204名



押し花教室 守山市立図書館 多目的室

9月4日(木)10時～12時 22名が参加



レイカディア同窓会の日 野洲市あやめ浜

9月22日45期、46期生含め38名が参加



新入会員研修会&歓迎会 守山市民交流センター

10月29日(水)45期生14名が参加



支部研修旅行 信楽窯元散策

11月21日(金)23名が参加



エト大津絵講習会 守山市立図書館多目的ホール

12月3日(水)26名が参加 午年制作に取組





1月10日 こどもの森ボランティアに



4月16日 猪子山へ



4月24日 支部総会



6月7日 新入生勧誘（平和堂石部）



6月14日 新入生勧誘（平和堂水口）



6月19日 春のニュースポーツ大会



9月10日 国スポ・障スポボランティアに



10月20日 親水公園ボランティア清掃に



10月31日 新入生歓迎会



11月14日 無料講座受講



11月19日 地域事例発表会



11月28日 体育部研修旅行部合同行事

楽しい1年間でした 来年も健康第一で 余生を楽しみましょう

『近江八幡支部のこの一年』（2025年）

〔A基礎活動〕

①新年交流会(1/27)27名が参加



②定期総会(4/21:ひまわり館)



③作品展(7/15~17)アルプラ八幡店



④日帰り研修旅行(9/17)一乗谷遺跡
福井県一乗谷 朝倉氏遺跡
(23名)



⑤新人会員歓迎会(9/22)15名が入会



⑥4支部親善GG大会(10/31)83名



〔Bボランティア活動〕

①湖岸道沿いの桜整備(10.年/90回)



②白鳥川沿い花の植栽(9年目/130回)



③レイカディアの日(9/24:湖岸道清)



④私シガ輝く 国スポ/障スポ 支援活動



〔Cサークル活動〕

①第1回桜餅・草餅作り教室(2/17)



②第1回ゴルフコンペ(6/17)7名参加



③第1回フォトウォーク(6/12)彦根城他



④第1回山へ行こう、八幡八座(10/29)



今後の活動予定

- ・健康ウォーク日野:11/27(健康推進)
- ・寄せ植え教室:12/3(総務・研修部)
- ・そば打ち体験教室:12/12(サークル)
- ・第2回山へ行こう!:12/18(サークル)
- ・第2回フォトウォーク:1/14(サークル)
- ・第3回山へ行こう!:1/27(サークル)

中部支部のこの一年



4/24 7年度定期総会

[中部支部 HP へ](#)



6/5 47期生募集ピラ配布



10/20 日野なないろカフェと懇親会



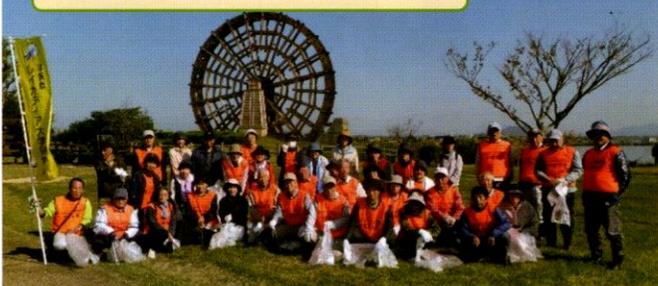
3/28 能登川 定期総会



10/6 八日市そば打ち



10/30 湖辺清掃 (同窓会の日)



ボランティア活動



11/4 研修親睦バス旅行 (新入会員歓迎)



11/7 親善グラウンドゴルフ大会



11月19日

地域活動

事例発表

湖東支部のこの一年

1月 会報冬号

8月 会報夏号

令和7年(2025年)1月~令和7年(2025年)12月

定期総会・講演 (4月24日)

総会後にはお楽しみ
講演会等が毎年開催



関西万博研修ツアー (5月27日)



久しぶりのバス旅行は大好評

湖東支部作品展 (6月27~29日)

3日間開催
中日新聞取材
ピバシティ1階フロアで



琵琶湖湖岸清掃活動 (9月22日)

今年
は新海浜にて
湖岸清掃および流木処理



湖東支部GG (9月)/4支部親善GG(10月)

荒神山GG / 日野川GG



中老年人福祉センター庭木の剪定 (10月17日)

今年で4年目です



国スポ・障スポで支部集団ボランティア活動

国スポ・障スポの開会式・閉会式(彦根)でサポート活動



新入会員歓迎会 (11月14日)



クレフィール湖東でGG交流と懇親会

湖北支部のこの一年（令和7年）



春季グラウンドゴルフ大会 6/11



秋季グラウンドゴルフ大会 10/17



9月22日：琵琶湖岸の清掃活動



11月14日 長浜養護学校剪定支援作業



11月10日：日帰り研修旅行「岐阜かかみがはら航空宇宙博物館と小牧山跡」



10月下旬～11月中旬 長浜市立病院
中庭整備作業の実施

11月19日 第17回地域活動事例発表会
小川 典久氏

高島支部のこの1年 (令和7年1月～令和7年12月)



定期総会 4月16日 25名参加
第2部 詐欺の啓発講演 高島警察署員



春季 GG 6月24日
14名参加



秋季 GG 10月23日
15名参加



除草低木剪定作業 10月17日
こども応援ミラクル 16名参加



47期学生募 平和堂今津店 6月1日
平和堂安曇川店 6月8日



会員交流研修旅行 12月17日 五個荘金堂・豊郷小学校旧校舎他 19名参加



令和7年度 新会員の皆様のご紹介

同窓会各支部に新たな仲間が増えました！！

(敬称略・五十音順)

支部名	氏 名 (卒 学 科)							
大 津 42名	榎 淳 子	園 芸A	梅 原 薫	地域文化	前 田 俊 一	健康づくり	水 口 隆 史	びわこ環境
	大 原 正 幸	園 芸A	小 坂 正 行	地域文化	山 本 正 徳	健康づくり	矢 野 と し こ	びわこ環境
	奥 出 ち あ き	園 芸A	佐 野 正 明	地域文化	山 元 や す 子	健康づくり	大 橋 知 典	陶 芸
	小 泉 章 子	園 芸A	田 井 敏 雄	地域文化	結 城 慶 一	健康づくり	大 林 只 志	陶 芸
	嶋 田 広 子	園 芸A	中 谷 正 登	地域文化	米 川 哲 史	健康づくり	小 坂 桃 代	陶 芸
	西 堀 法 子	園 芸A	西 川 和 彦	地域文化	家 田 公 子	びわこ環境	谷 敬 子	陶 芸
	森 哲 博	園 芸A	本 郷 傳	地域文化	上 田 豊 喜	びわこ環境	玉 井 良 一	陶 芸
	尾 崎 み ど り	園 芸B	宮 城 義 治	地域文化	坂 井 厚 子	びわこ環境	山 口 洋 文	陶 芸
	西 郷 博 司	園 芸B	大 里 啓 能	健康づくり	坂 本 康 之	びわこ環境	中 井 秀 晴	34期陶芸
	増 田 英 子	園 芸B	小 野 博 雄	健康づくり	坪 田 美 苗	びわこ環境		
	小 長 谷 重 次	43園芸A	中 西 弘	健康づくり	野 口 幾 代	びわこ環境		
草 津・栗 東 21名	田 中 治	園 芸A	浅 野 栄 子	地域文化	川 越 恭 二	健康づくり	伊 藤 育 子	陶 芸
	村 松 和 美	園 芸A	河 野 克 彰	地域文化	堀 尾 雅 子	健康づくり	井 上 康 子	陶 芸
	山 崎 幸 枝	園 芸A	坂 下 茂	地域文化	岸 本 茂 己	びわこ環境	澤 正 明	陶 芸
	荒 川 友 子	園 芸B	白 河 薫	地域文化	佐 本 光 彦	びわこ環境	高 尾 充 一	陶 芸
	小 寺 政 嘉	園 芸B	渡 部 敏 雄	地域文化	鷹 野 明 子	びわこ環境	中 村 秀 幸	陶 芸
							西 山 利 治	陶 芸
守 山・野 洲 14名	中 川 幸 則	園 芸	岡 田 光 彦	健康づくり	樋 口 陽 子	健康づくり	野 津 芳 政	陶 芸
	西 み ゆ き	園 芸	島 田 洋 子	健康づくり	堀 晴 美	健康づくり	松 本 和 子	陶 芸
	村 山 豊 子	園 芸	千 装 紀 男	健康づくり	村 山 稔	地域文化		
	岩 倉 敏 子	健康づくり	土 川 春 子	健康づくり	操 田 耕 平	陶 芸		
甲 賀・湖 南 11名	太 田 順 子	園 芸A	奥 村 た き 江	地域文化	石 塚 節 子	健康づくり	宮 川 弘 子	陶 芸
	大 西 正 泰	園 芸B	鈴 川 愛 子	地域文化	服 部 敏 之	びわこ環境	村 井 和 明	陶 芸
	安 川 正 信	園 芸B	谷 村 定 義	地域文化	藤 井 真 由 美	びわこ環境		
近 江 八 幡 15名	小 西 正 一	園 芸	東 修 二	園 芸	田 所 良 彦	地域文化	橋 本 理 恵 子	健康づくり
	田 口 伊 三 雄	園 芸	藤 関 源 平	園 芸	岡 田 恵 子	健康づくり	清 原 界	びわこ環境
	塚 本 智 子	園 芸	野 元 正 一 郎	北近江文化	竹 岡 す み 子	健康づくり	岡 崎 貞 昭	陶 芸
	西 野 孝 夫	園 芸	長 谷 川 清 善	北近江文化	中 島 嘉 子	健康づくり		
中 部 17名	大 池 和 成	園 芸A	辻 美 雪	園 芸	上 田 仲	健康づくり	松 居 節 子	健康づくり
	高 岡 峯 男	園 芸A	花 田 誠 一	園 芸	古 株 治 美	健康づくり	三 露 幸 恵	健康づくり
	高 岡 陽 子	園 芸A	小 椋 一 衛	北近江文化	外 池 隆 也	健康づくり		
	前 田 恵 子	園 芸A	西 村 静 枝	北近江文化	西 村 澄 江	健康づくり		
	福 永 典 子	園 芸B	池 内 良 弘	健康づくり	肥 夏 清 美	健康づくり		
湖 東 15名	北 川 正 彦	園 芸	西 崎 英 治	43期園芸	松 居 廣 子	北近江文化	宮 本 か よ 美	健康づくり
	藤 居 信 夫	園 芸	小 林 辰 幸	北近江文化	上 野 淑 子	健康づくり	柳 山 智 子	健康づくり
	松 原 正 與 志	園 芸	島 本 弘 子	北近江文化	小 森 貴 子	健康づくり	山 田 繁 雄	健康づくり
	若 林 正 恭	園 芸	名 輪 朱 美	北近江文化	松 本 満 紀 子	健康づくり		
湖 北 15名	粕 淵 界	園 芸	川 瀬 京 子	北近江文化	西 堀 敬	北近江文化	横 田 美 知 男	北近江文化
	片 桐 弘 美	園 芸	嵐 田 晃	北近江文化	福 田 慶 子	北近江文化	伊 藤 武 夫	健康づくり
	廣 田 敏 夫	園 芸	瀧 澤 雅 子	北近江文化	三 輪 美 代 子	北近江文化	中 川 幸 代	健康づくり
	鹿 取 さ ゆ り	園 芸A	月 ケ 瀬 徹	北近江文化	山 口 高 明	北近江文化		

【同窓会支部別会員数】 2025年10月現在

同窓会の新会員の入会者を含めた会員数は下記の通りとなりました。

支部名	会員数	支部名	会員数
大 津	335	中 部	155
草津・栗東	210	湖 東	161
守山・野洲	133	湖 北	141
甲賀・湖南	82	高 島	41
近江八幡	140	合 計	1398

【編集後記】

このたび、「會報つながり第42号」を発行することができました。いま私の手もとには過去からの「會報」がありますが、改めて記録として、記憶としてつないで行くことの大切さを會報発行に際し実感する次第です。

この42号では、44年ぶりの開催となった「国スポ・障スポ」のボランティア活動の記事も掲載していますが、それ以外にも各支部の同窓会活動は多岐にわたり、熱心な活動が行われています。この冊子では紹介しきれませんが、一人ひとりの同窓会活動へのご助力やご支援があってこそこのものだとは強く感じています。

會報は、同窓会の活動内容をより身近に広く知ってもらおうとの趣旨から、同窓会会員の皆様のほか在学生の方々にも配布しております。より詳しくお知りになる場合はホームページでも見られる形となっています。裏表紙(表4)には同窓会本部・各支部のホームページの紹介をしていますので、ぜひ會報を見ていただき、“来た道を振り返るもよし”、“これからのお手本とするもよし”でご活用いただければ幸甚です。

【會報つながり 編集委員】

敬称略

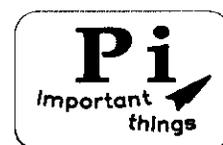
支部名	氏 名	支部名	氏 名
大 津	小 篠 伸 二	中 部	中 野 他 家 子
草津・栗東	小 石 秀 司	湖 東	川 口 久 隆
守山・野洲	野 川 篤 美	湖 北	北 村 佳 治
甲賀・湖南	谷 正 行	湖 北	遠 藤 博
近江八幡	大 堀 和 雄	高 島	古 谷 芳 實

レイカディア大学同窓会 「會報つながり」第42号

発行責任者 同窓会会長 藤田 順一

編集責任者 広報情報部会長 遠藤 博

令和8(2026)年2月1日発行



個人情報保護マーク

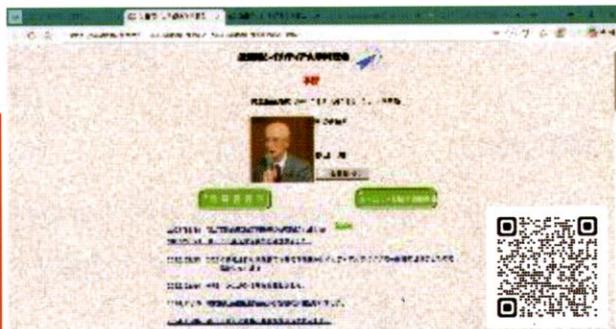
滋賀県レイカディア大学同窓会 本部・各支部ホームページ

同窓会の活動や過去からの歴史がいっぱい！！
QRコードから各ホームページをご覧ください。

URL: <https://lacadosokai.com>



同窓会ホームページトップページ



本部トップページ

それぞれのボタンをクリックすると関連する内容が表示されます



本部、各支部ボタンをクリックするとそれぞれのトップページが開きます。



各支部のQRコードを読み取っても各支部のトップページが開きます。



大津支部



草津・栗東支部



守山・野洲支部



甲賀・湖南支部



近江八幡支部



中部支部



湖東支部



湖北支部



高島支部